

耐震補強工事完了 緑区役所は、5月6日から、全ての課が本庁舎で業務を行っています



地域を支える
身近な存在!

民生委員・児童委員

民生委員制度は、大正6年に岡山県で誕生した「済世(さいせい)顧問制度」という、生活に困窮する人たちを救うための制度として始まりました。それから今日に至るまで、民生委員・児童委員は、さまざまな理由で生活上の課題を抱える人たちの支えになってきました。

29年に、民生委員制度は創設100周年を迎えます。緑区では、現在223人の民生委員・児童委員が、地域の皆さんが安心して暮らせるよう、さまざまな地域福祉活動をしています。



▲民生委員・児童委員100周年シンボルマーク

民生委員・児童委員は どんな人?

●非常勤の地方公務員であり、地域の福祉を担うボランティアです

厚生労働大臣から「民生委員・児童委員」の委嘱を受けて、緑区内の担当地区(主に自治会町内会の範囲)で活動します。法律により守秘義務があり、訪問活動や安否確認の際は、必ず民生委員・児童委員証を持参しています。

民生委員・児童委員証(見本)▶



●地域を見守り、身近な相談相手となって、関係機関への橋渡しをします

子育て、介護の悩み、高齢による生活の不安など、福祉に関する幅広い相談に乗り、内容に応じて、専門の支援機関を紹介するつなぎ役になります。

高齢になってからの1人暮らしは、不安だな…



民生委員・児童委員が、訪問や声かけなどの見守り活動をしていますよ。福祉制度・サービスの紹介や、支援できることをお知らせします。



民生委員・児童委員

●任期は3年(再任可)、今年の12月に改選があります

改選された民生委員・児童委員のうち、新たに委嘱された人は、民生委員児童委員協議会の研修を受け、先輩の民生委員・児童委員と一緒に活動します。

民生委員・児童委員は こんな活動をしています!

緑区では「なにげなく、さりげなく、そっと寄り添う」とともに、助け合い支援の輪を作っています。

75歳以上の1人暮らしの人を訪問して、近況や日常生活上の困りごと、急病などに備えた連絡先を伺っています。



高齢者世帯が安心して生活できるよう、定期的に電話・訪問での安否確認、地域イベントのお知らせをします。



地域や学校のイベントに参加して、皆さんと交流をしています。



地域の福祉活動に活用されている共同募金の呼びかけに協力しています。



子ども・子育て専任の民生委員・児童委員「主任児童委員」は、どんな人?

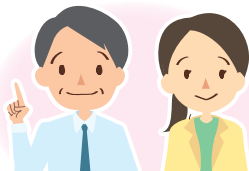
民生委員・児童委員の中で、子育てや不登校、いじめなど、子どもについての相談・支援を専門に担当します。緑区内では連合自治会の範囲で2~3人、計23人の主任児童委員が活動しています。

初めての子育てに戸惑っています。身近に相談できる人がいなくて。



主任児童委員

保育園や小中学校と連携して子供の見守り活動をしています。子育ての仲間づくりの支援や育児相談も行っていますよ。



民生委員・児童委員 主任児童委員

民生委員・児童委員は、日ごろから地域の皆さんと交流して、楽しみながら顔の見える関係をつくり、地域で今後必要な支援は何かを考えています。各地域での活動を、7ページで紹介します!

私の地域の民生委員・児童委員はどんな活動をしているのかしら?



地域に根付く 民生委員・児童委員の取組

民生委員・児童委員は、6ページにあるような活動のほか、講演会や食事を企画したり、親子の広場の運営を行うなど、地域に根付いた活動をしています。
こうした活動が、地域の皆さんとの「顔の見える関係」につながり、日ごろの見守り活動に役立っています。

東本郷地区

東本郷地区では、毎年「ふれあいバス旅行」を実施。地域の高齢者と一緒に楽しく一日を過ごしています。今年は静岡県産のヤクルト富士裾野工場や、日本最長の吊り橋「三島スカイウォーク」で楽しむことができました。



▲吊り橋の上での一枚

三保地区

子ども会が11月に主催する子どもフェスタに参加。スタッフの協力を得て、折り紙・紙飛行機・けん玉・ビー玉などの昔遊びを教えました。子どもたちと一緒に、楽しいひとときです。



▲教える側も夢中になります

鴨居地区



▲満場の参加者が歌って楽しみました

鴨居地区福祉講演会も第20回を迎えました。「うたで心も体も温めよう」というテーマで、音楽療法士のピアノ伴奏に乗って参加者全員が大きな声で歌い、笑顔の花が咲きました。これからも明日への原動力につながる楽しい企画を実施していきます。



▲昼食後のお楽しみ会。
毎回趣向が凝らされています

新治西部地区

十日市場ケアプラザでの高齢者と緑福祉ホームの障がい者合同昼食会が、今年で12年目を迎えます。おいしい手作りのご飯を食べた後は、高齢者詐欺防止の寸劇を見たり、全員で歌ったり、笑顔いっぱいです。

竹山地区

現在、身近に高齢者と接することができる「寿会」(給食会)にボランティアとして積極的に参加。今後も支援内容を一層強化し、継続していきます。



▲振り込め詐欺の勉強会などを実施

十日市場団地地区

25年1月から毎月、曜日・日にちを決めず「お茶のみ会」をしています。お菓子は手作りで季節感を出しながら、スタッフ一同楽しみながら作っています。高齢化が進む中、月1回でも安否確認の場にもなっています。



▲12月はクリスマス会を行いました



▲高齢者体験コーナーで、筋肉の衰えなどを疑似体験

白山地区

毎月一回の無線機訓練、定例会のほか、認知症研修を実施しています。書初め・餅つき大会、福祉祭りには高齢者体験コーナーを設置。防災訓練や共同募金、高齢者・子どもの見守り活動を、地域と連携しながら実施しています。



▲天気の良い日は外遊びも

霧が丘地区

霧が丘子育てサロンは今年で13年になります。1月は福笑いに抹茶とおまんじゅう、2月はおひなさまと甘酒、4月は桜の下でお弁当、7月はプール遊び、秋はお月見でおまんじゅう、焼き芋と今では見られなくなった昔の風習も取り入れ、紙芝居や手遊び歌で、親子がほっとできる場を提供しています。

新治中部地区

1人暮らし高齢者を対象にしたバスハイクや敬老食事をお手伝いしています。各自治会エリアでは、工夫を凝らした行事を実施して、高齢者に喜ばれています。

美しい花壇を散策▶



長津田地区

12年前から毎年、地域ケアプラザで行われる夏祭りに7日間、地区の民生委員・児童委員 全47人が日替わりでお手伝いしています。利用者と一緒に盆踊りを踊ったり、射的やお好み焼きの店を出したりしています。一日の最後のビンゴゲームでは、お手伝いする側も夢中になってしまいました。



▲にぎやかな盆踊り

山下地区



▲定例会では、民生委員・児童委員同士の顔が見えるよう、机の並べ方も工夫しています

山下地区では、毎月の定例会の際、包括支援センターの協力を得て行政、ケアマネジャーを講師とした勉強会を行い、多角的な目を養い、スキルを磨き、見守り活動等に役立っています。



子どもと保護者を支える 主任児童委員の活動

主任児童委員は、子どもたちの健やかな成長を見守る、良き相談者です。保護者が安心して楽しく子育てできるよう身近な立場で支援します。学校や関係機関とのパイプ役も務めています。

◀リーフレットには、地区ごとの主任児童委員の問合せ先が掲載されています